

JFRのサステナビリティ経営	JFRのマテリアリティ	脱炭素社会の実現	サーキュラー・エコノミーの推進	サプライチェーン全体のマネジメント	ダイバーシティ&インクルージョンの推進	ワーク・ライフ・インテグレーションの実現	お客様の健康・安全・安心なくらしの実現	地域社会との共生	事業会社のサステナビリティの取り組み	リスクマネジメント	社外からの評価	サステナビリティデータ集
----------------	-------------	----------	-----------------	-------------------	---------------------	----------------------	---------------------	----------	--------------------	-----------	---------	--------------

→ お客様に提案するWell-Being Life 安全・安心に配慮した顧客接点の創造



お客様やお取引先様の Well-Being Life

NEW

お客様の健康・安全・安心なくらしの実現

2030年 KGI

未来に向けたお客様の心と身体を満たす Well-Beingなくらしの実現

私たちは、お客様の心身ともに健康なくらし、安心なくらしに寄り添う高質で心地よい商品やサービスを提供することにより、お客様それぞれの自分らしいWell-Beingと心豊かなワクワクする未来を提案します。

背景と
当社の考え方

コロナ禍を契機に、消費者の価値観や生活様式は大きく変化し、環境や社会課題の解決、健康につながる商品やサービスへのニーズが高まっています。JFRグループは、このような外部環境の変化を背景に、お客様の健康・安全・安心の実現に向け、新たなマテリアリティとして取り組みを強化します。

2030年
KPI

- ライフスタイル全般におけるエシカル消費の拡大
- エンタテインメント事業やウェルネス事業の拡大による生活の彩りの提供と新たな顧客体験の創出
- JFRグループのサステナビリティ活動に対するお客様の認知度・共感度80%

2030年
KPI達成に向けた
取り組み策

- 認証商品の取り扱い強化
- ウェルネス事業の開業
- ハイブリッドエンタテインメント(ライブ+デジタル)の強化
- お客様向けサステナビリティアンケートの実施

2030年 KGI

未来を見据え安全・安心でレジリエントな店づくりの実現

私たちは、防災や感染症リスク、BCP(事業継続計画)に対応し、店舗のレジリエンスを高めます。また、それと同時にデジタルを活用したオペレーションを構築することで、安全・安心に配慮した新しい顧客接点を創造し、社会の期待に応える店づくりを推進します。

背景と
当社の考え方

コロナ禍を経て、感染予防を念頭においた安全・安心へのニーズが高まっています。JFRグループは、安全・安心にお買い物を楽しんでいただけるよう非接触によるコミュニケーションにも積極的に取り組みます。

2030年
KPI

- 最先端テクノロジーを取り入れ、防災・防疫に対応したレジリエンスの高い店づくりと、健康に配慮した快適で心地よい空間の提供

2030年
KPI達成に向けた
取り組み策

- BCP訓練の定期的な実施
- BCPにおけるシステムのクラウドシフト化
- キャッシュレス決済の定着
- OMO(リアルとデジタルの融合)ショッピングの取り組み拡大